

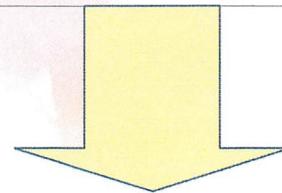
# 「豊かな心」

道徳的実践のできる生徒の育成

館山市立房南中学校  
国本 玲子

# 豊かな心とは……

- ・他人を思いやる
- ・生命や人権を尊重する
- ・自然や美しいものに感動する
- ・正義感、公正を重んじる
- ・勤労観、職業観



子どもたちに豊かな人間性と社会性を育む

# 学習指導要領から

- (中学校学習指導要領「第1章総則」の「第1 教育課程編成の一般方針」の2 前段)
- 2 学校における道徳教育は、道徳の時間を要として学校の教育活動全体を通じて行うものであり、道徳の時間はもとより、各教科、総合的な学習の時間及び特別活動のそれぞれの特質に応じて、生徒の発達の段階を考慮して、適切な指導を行わなければならない。

# 道徳教育の目標

- ・（「第1章総則」の「第1 教育課程編制の一般方針」の2 中段）
- ・ 道徳教育は、教育基本法及び学校教育法に定められた教育の根本精神に基づき、人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を家庭、学校、その他社会における具体的な生活の中に生かし、豊かな心をもち、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛し、個性豊かな文化の創造を図るとともに、公共の精神尊び、民主的な社会及び国家の発展に努め、他国を尊重し、国際社会の平和と発展や環境の保全に貢献し未来を拓く主体性のある日本人を育成するため、その基盤としての道徳性を養うことを目標とする。

## (「第3章道徳」の「第1目標」前段)

- ・道徳教育の目標は、第1章総則の第1の2)に示すところにより、学校の教育活動全体を通じて、道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度などの道徳性を養うこととする。

# 道徳の時間の目標

- ・（「第3章道徳」の「第1 目標」後段）
- ・ 道徳の時間においては、以上の道徳教育の目標に基づき、各教科、総合的な学習の時間及び特別活動における道徳教育と密接な関連を図りながら、計画的、発展的な指導によってこれを補充、深化、統合し、道徳的価値及びそれに基づいた人間としての生き方についての自覚を深め、道徳的実践力を育成するものとする。

# 千葉県道徳教育の指針から

## 1 千葉県における道徳教育の主題

千葉県では、幼児児童生徒が、人と人、人と社会、人と自然などの豊かなふれあいの中で、自分と自分を取り巻くものとの関わりやつながりを深く意識し、自他の生命を尊重し、自らの人生(『いのち』)をよりよく生きていくよう、学習指導要領を踏まえて重点的な指導を行うこととする。

このため、「『いのち』のつながりと輝き～大切なあなた、大切なみんな、大切な自然と地球、そして大切なわたし～」を千葉県における道徳教育の主題として掲げ、県民一体となった取組を推進する。

## 2 重点化の視点

「『いのち』のつながりと輝き」という主題を実現するため、以下の4つの視点から教育内容の重点化を図る。

### (1)すばらしい「いのち」

全ての生命を尊重し、父母や祖父母への感謝の気持ちをもち、生命を育む自然や地球を大切にし、共に守っていく態度を養う。

### (2)かけがえのない自分

自分のよさに気づき、よりよい生き方を探求し、自己実現を目指す態度を養う。

### (3)支え合う喜び

家族や自分の周りにいる人たちの支えに感謝し、豊かな人間関係を築き、社会に貢献する態度を養う。

### (4)未来へつながる「いのち」

郷土や国の伝統・文化を理解し、先人の生き方に学び、よりよい未来を築こうとする態度を養う。

区分	すばらしい「いのち」	かけがえのない自分	支えあう喜び	未来へつながる「いのち」
中学校 つながる 「いのち」	<p>多様な「いのち」とつながって生きる自分を見つめる 生命を尊重する態度を養う 多様な「いのち」との共生について考える 地球や自然を大切にする心を育む</p>	<p>自分の生き方を見つめ、個性を輝かす 自己を理解する 自立した生き方を探求する 主体的に進路を選択する</p>	<p>家族や周りの支えに感謝し、豊かな人間関係を築く 思いやりのある態度をもち、行動をする 周りの人との信頼関係を築く 感謝する心をもつ 自己肯定感を養う</p>	<p>「先人の生き方」を学び将来を考える 郷土と国への愛着と誇りをもつ 優れた先人に学ぶ 日本人としての自覚をもつ 国際社会への関心をもつ</p>
小学校 かかわる 「いのち」	<p>様々な「いのち」に関わり、その豊かさ、すばらしさを感じる 自分の周りの「いのち」あるものに気づく かけがえのない「いのち」のすばらしさを感じる</p>	<p>自分のよさに気づき、なりたい自分を目指す 基本的な生活習慣を確立する よりよい生き方を求める 将来の夢を見つけ出す</p>	<p>自分の周りにいる人たちの支えに感謝する 親切と思いやりの心をもつ 広い範囲の友達とのつながりを喜ぶ 家族に感謝する 規律ある行動をとる</p>	<p>優れた先人や地域の文化について理解する 郷土や国の伝統と文化に親しむ 優れた先人への憧れの気持ちをもつ 祖先への敬愛の念をもつ</p>

### 3 発達の段階に応じた取組

#### (1)就学前

「ふれあう『いのち』」をテーマとして、様々な命や人とのふれあいの中で、人への愛情や信頼感を育て、自立と協同の態度及び道徳性の芽生えを培う。

#### (2)小学校

「かかわる『いのち』」をテーマとして、自己の生き方についての考えを深めながら、豊かな体験を通して内面に根ざした道徳性を育成する。

#### (3)中学校

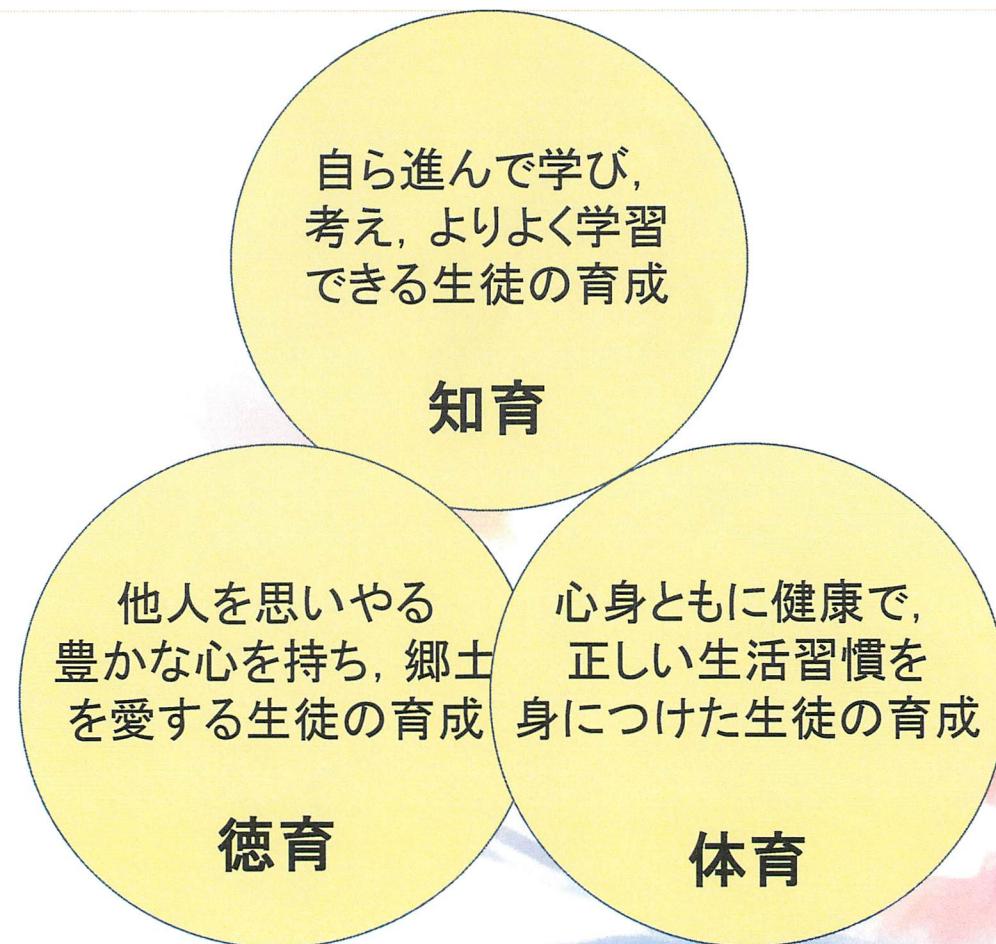
「つながる『いのち』」をテーマとして、道徳的価値に基づいた人間としての生き方についての自覚を深め、豊かな体験を通して内面に根ざした道徳性を養う。

#### (4)高等学校

「共に輝く『いのち』」をテーマとして、自己探求を深め、自己実現を図り、自他の生命を尊重する精神、自律の精神及び社会連帶の精神並びに義務を果たし責任を重んじ、よりよい社会や国を実現しようとする態度を育てるとともに、道徳的実践力を高める。

# 学校教育目標

人間性豊かな心をもち、正しい判断力、  
実践力をもつ生徒の育成を図る。



# 道徳教育の全体計画 道徳の内容項目と教育活動の関連表

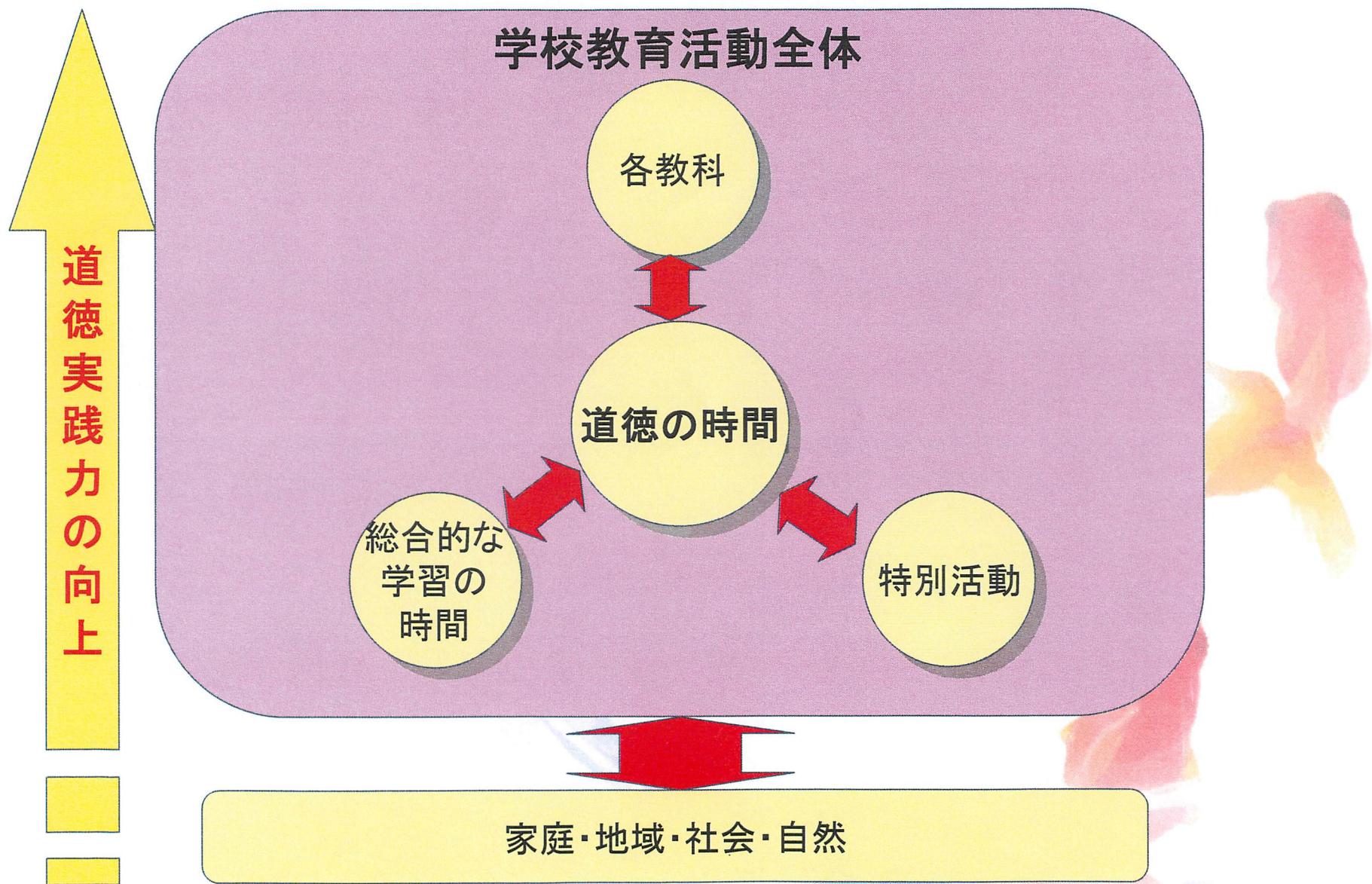


平成24年度 道徳の内容項目と教育活動等(体験活動含む)の関連表

館山市立房南中学校

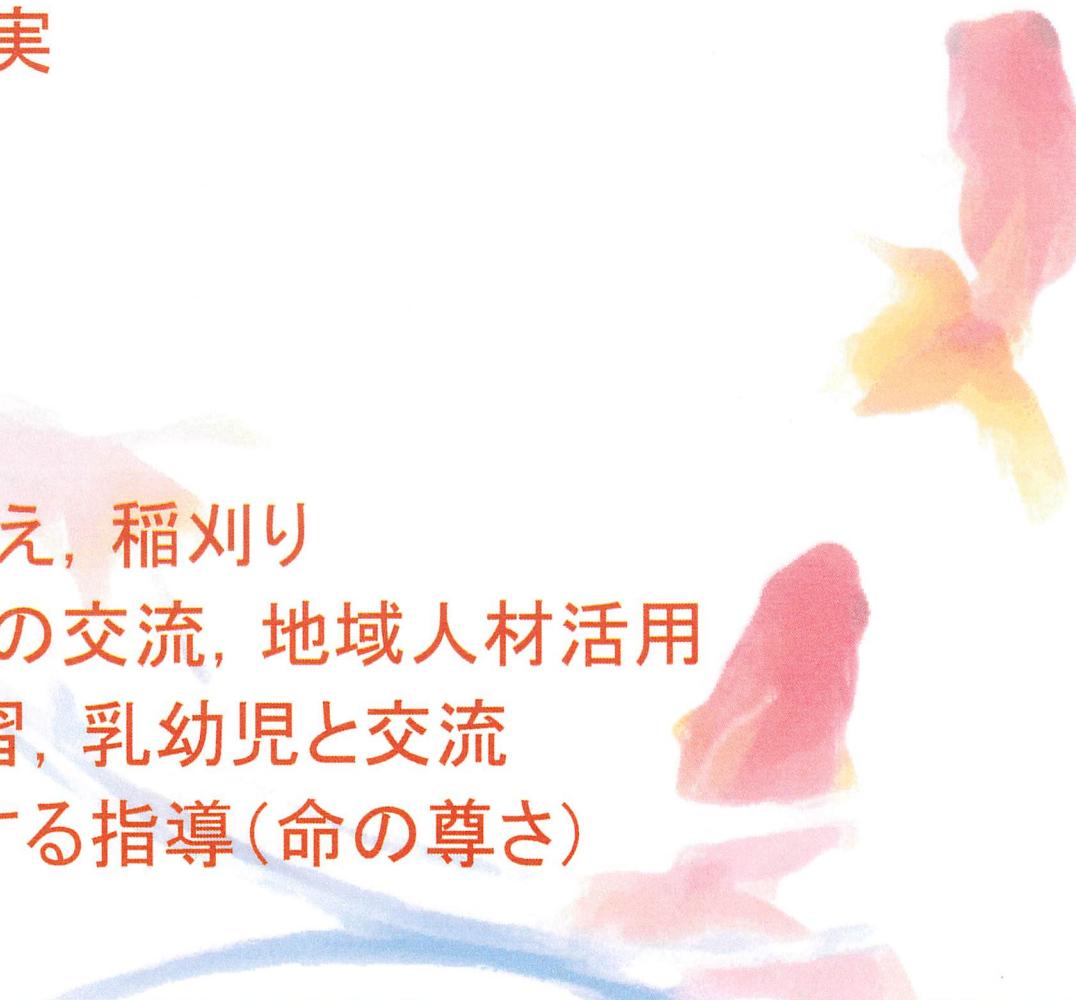
道徳の内容項目		1の視点				2の視点				3の視点				4の視点							
		主として自分自身に閉じること				主として他人とのかかわりに閉じること				主として他者のかかわりに閉じること				主として集団生活の向上・社会生活に関すること							
		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	7	8	9
望 まし い 意 志 の 生 活 習 慣	教育活動等 (体験活動含む)	自 由 主 義 的 な 行 動	自 律 的 な 行 動	理 想 的 な 行 動	感 情 的 な 行 動	人 間 的 な 行 動	友 情 的 な 行 動	他 人 的 な 行 動	健 全 な 行 動	個 性 的 な 行 動	男 女 の 協 力	生 命 の 尊 重	自 然 愛 の 尊 重	法 令 を 守 る 精 神	公 正 義 の 尊 重	勤 勉 の 尊 重	家 族 への 理 解	愛 校 心	國 民 心 の 傳 承		
		強 い 意 志 の 生 活 習 慣	主 觀 的 な 行 動	伸 長 的 な 行 動	感 情 的 な 行 動	感 情 的 な 行 動	感 情 的 な 行 動	感 情 的 な 行 動	感 情 的 な 行 動	感 情 的 な 行 動											
教 科  特 別 活 動 等	各教科による学習指導		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	総合①	地域学習			○	○															
	合	② キャリア学習					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		③ 地域・進路					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	学級活動																				
	全校一齐朗読書						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	朝・始りの会						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	給食活動						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	清掃活動						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	日直・係活動						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
活 動 等	生徒会	実行部活動					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	部活動(大会含む)			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	入学式	4月																		○	○
	全校授業(始業式含む)	通年																			
	運動会	4月	○																		
	運動会・体力測定	4月	○																		
	生徒会	4月	○																		
	生徒会エコキャップ運動	通年	○																		
	生徒会全校レク大会	通年	○	○																	
	1年生校内学習																				
2年宿泊体験学習	5月	○					○	○	○						○	○	○	○	○	○	
3年修学旅行																					
部活動・大会	7月		○				○														
魔まく・イセイ運動・日赤・墓碑等	4月, 5月, 9月			○			○								○	○	○	○	○	○	
2年職業体験(総合)	11月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
運動会	9月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
引退祭	10月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
教育感想週間	6, 1月					○															
3年生感染症防止教育	3月	○	○												○	○	○	○	○	○	
薬物乱用防止教室	12月	○	○												○	○	○	○	○	○	
予歎会	3月		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
卒業式	3月		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
三者面談	10, 12		○	○	○										○	○	○	○	○	○	
保護者地域	リサイクル活動	通年			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
小・中・合同クリーン作戦	7月			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
奉仕活動	8月			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
PTA朝の交通安全指導	4月, 11月, 12月	○													○	○	○	○	○	○	

# 道徳的実践力のできる生徒の育成



# 房南中学校の実践

- 道徳の時間
  - 道徳の時間の充実
  - 指導方法の工夫
  - 公開研究会参加
- 体験活動の充実
  - イネの種まき, 田植え, 稲刈り
  - イモ苗植え, 他校との交流, 地域人材活用
  - 職場体験, 保育実習, 乳幼児と交流
  - 健康教室, 性に関する指導(命の尊さ)



# 道徳教育推進教師として

- ア 道徳教育の指導計画の作成に関すること
- イ 全教育活動における道徳教育の推進、充実に関するこ
- ウ 道徳の時間の充実と指導体制に関するこ
- エ 道徳用教材の整備・充実・活用に関するこ
- オ 道徳教育の情報提供や情報交換に関するこ
- カ 授業の公開など家庭や地域社会との連携に関するこ
- キ 道徳教育の研修の充実に関するこ
- ク 道徳教育における評価に関するこ

# 授業力の向上

学習指導の創意工夫

## ①導入の工夫

- ・アンケート
- ・視覚的
- ・聴覚的
- ・実物にふれる体験

## ②展開の工夫

- ・資料提示の工夫
- ・発問の構成の工夫
- ・主体的に人間としての生き方を追求し、思考を深める工夫

## ③終末の工夫

自ら成長や明日への未来への課題を実感できるような工夫が必要



# 授業実践

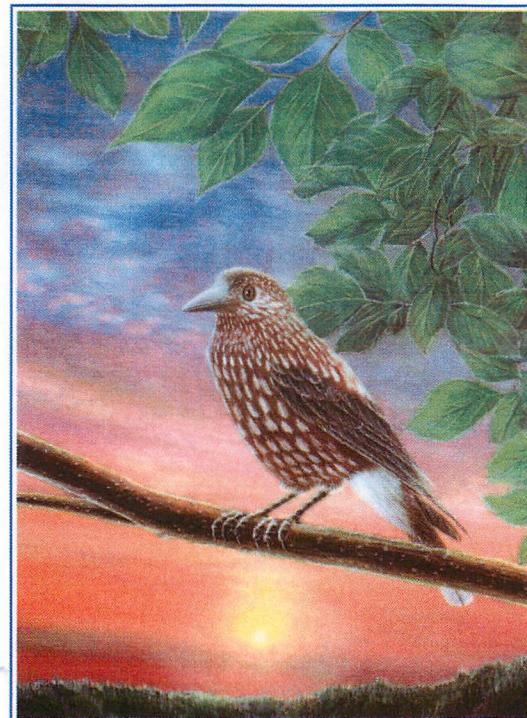
## ・ カーくんと森のなかまたち

ねらい

- ・自分も他の人もともにかけがえのない存在であることに気がつく
- ・お互い支え合い、温かい人間関係を築いていこうとする心情を育てる。

もり  
カーくんと森のなかまたち

む おかみか よしざわまこと  
絵・夢ら丘 実果 文・吉沢 誠



ワイス・アウル

# 授業実践



# 授業実践



# 授業後の生徒の感想

## カーケンと森のなかまたち

力一くんが目をさます  
・ウダちゃん：羽毛とうの古屋さまはきれい  
・ショウタくん：木の音を翻って  
福をだして木を育てている  
「みんながいじょかいた。僕もいじょかいた」  
透ぐも透ぐどよわった

↑自分には存在価値がないで、どうう  
傳は…何も…（まち）い!!  
くわしくなった。

自販機に注文が出来ない!! 自販機の操作方法がわからん!!

③ 人間、(じんげん)でも「くらべ」自分(じぶん)でさういふことを持(もつ)てゐる(思ふ)。自分(じぶん)と自分(じぶん)の居場所(よきじょしょ)を見(み)つけ出(だ)す。

そうですね。自分も居場所を見つかりましたか？

カーケンと森のなかまたち

カーネルなどと並ぶが多めだ  
カーネル（ボクダカト）  
ホー先生（ハロウ・スン）と號す  
「ハーベンの花嫁がなに」  
・アマゾンにアマゾンナヘン…飛ばだがむかってに  
・ヤイロキヨウナヘンナヘン…あんないでね  
・クロモリナヘンナヘン…すこしある  
・ヤドリギナヘンナヘン…三の中央  
カーネルは夢の中ではむかわらの記憶を蘇め  
「だれもいないといひだす」  
海水で洗つてこまことにだす  
「おまかせ」  
「みんながいじめなかった」、誰もいじめなかつた  
カーネルは自分の夢を目指して努力と涙で走った

1 自分がこの森にいる意味がない気が以下。  
自分より早く他の(うしろ)が良い所をたくさんもっている。  
(友だちを見ながら、自分自身に向って感想)いいなあ、ね。  
自分より早く他の(うしろ)が個性がある、自分の存在が不足している。

2 自分にも良い所があることに気がついた。  
友だちが居たから自分に個性に気づかなかった。  
自分を立ててなんとか思えるようになった。  
(自分と並んで他の人に見えてるところ)自分に自信がある  
自分に個性がある自分に自信がある

3 力で君は自分の食事所を食むのが嫌いだった。でも友達が来て、友達が自分にしか見えないことを見つけたから、おなかが、よくなる。僕もよくやった。僕も喜んで長く一緒にいた。やっぱり友達の食事所を見つけるのは相手をしてやるのも好きだね。

うそう。幸せにならぬ。良きを助けよ。

# 授業後の生徒の感想

カーくんと森のなかまたち

カーくんは自分の巣を目指してやったことに我んでお

「みんながいるよかった。僕もいるよかった。  
カーくんが目をさます  
・ウタちゃん…羽さようのお星さまはきれい  
・ショウタくん…木の実を割って

カーくんは森の中で生きていけるやう  
気配に森のない森にいるやう

カーくんはほんとうに生きていけるやう  
「だれもいなー」「だれもいなー」  
「だれもいなー」「だれもいなー」

カーくんはほんとうに生きていけるやう  
「だれもいなー」「だれもいなー」

カーくんと森のなかまたち  
カーくん (ホシガリス)  
ホー先生 (シロフクロウ) と話す  
「カーくん元気だね」  
・アマツバメのツバサくん…飛べないが、  
・マイロキヨウのミドリさん…みんなに会って  
・クロサクシのウタちゃん…みんなに会って  
・ショウタくん…三の子がまだ育てられて  
・ヤマセリのショウタくん…まだ育てられて

カーくん (ホシガリス)  
ホー先生 (シロフクロウ) と話す  
「カーくん元気だね」  
・アマツバメのツバサくん…飛べないが、  
・マイロキヨウのミドリさん…みんなに会って  
・クロサクシのウタちゃん…みんなに会って  
・ショウタくん…三の子がまだ育てられて  
・ヤマセリのショウタくん…まだ育てられて

カーくんと森のなかまたち

カーくん (ホシガリス)  
ホー先生 (シロフクロウ) と話す  
「カーくん元気だね」  
・アマツバメのツバサくん…飛べないが、  
・マイロキヨウのミドリさん…みんなに会って  
・クロサクシのウタちゃん…みんなに会って  
・ショウタくん…三の子がまだ育てられて  
・ヤマセリのショウタくん…まだ育てられて

1. 自分にいいところがないから  
1人ならみんなになんとも思われないから

2. 友達からなんとも思ってもらえてないと思っていたけど、自分にもいいところがあるんだと思えた  
みんなのいいところはいいなと思うけど、自分には自分がいいところがあるから、自分は自分がよかったと思う

3. 人は1人1人の存在はとても大切なものです  
そのためには、みんながどんなときでも思いやりの気持ちをもって生活すること  
それが1人は自分のことを見てくれる人がいる

自分が味方には必ずいます。  
だから友達のためにやることやう！

1. 自分にとりえがなくて嫌になってしまったから。  
**肯定** 皆には良い所がある、自分にない  
友達を見るとその場所にいたくながた。  
自分に個性がない、自分の存在がいらない。  
**否定** 弱い人は思はれない  
もう少し前向きに  
何が私にいややまい？

2. 自分で気づかなかったところを友だちに気づかされたから。  
・必要とされているとあかたから。  
・皆、自分のことを見ていた。  
・自分にもいいところがある。  
・皆が自分の良いところを言てくれた。

3. 前向きでいることは大切だと思った。  
自分の存在なんていらないと考えても  
周りから思われていることはちがうかもしれない。  
1人1人が思いやりの気持ちを持つことは大切だと思う。

思ひやりって具体的には  
何なんだろ？

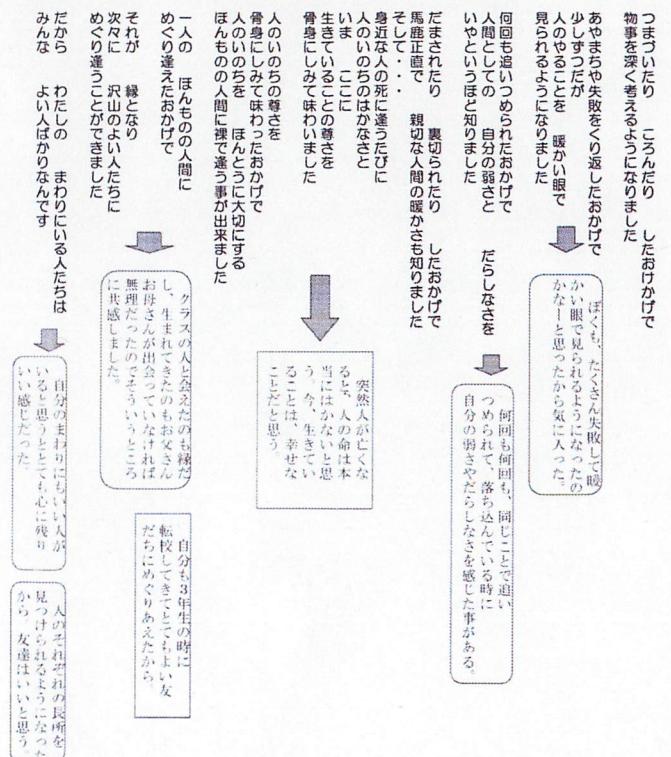
# 授業後の資料

## レベルアップ

館山市立房南中学校2学年  
学級通信 2010.6.18(金)  
No.14

### 相田みつをさんの詩を読みました ~みんなで考えました~

前半はなかなか自分の感じたことを書けない人もいましたが、後半はそれぞれの意見を伝え合うことができました。人ととの出会いを大切にしながら日々の学校生活を送りたいですね。



○この詩は、一部きれいに聞こえてしまうけれど、しっかり考えてやれば深い詩だと思います。また、それを受け入れていかないといけないんだなーとも思いました。

○人についての感じで、おもしろくて深い詩だと思います。難しかったです。

○私は友だちの意見を聞いて、「死」について考えました。今、元気に生きている人でも明日亡くなってしまうかもしれない・、と考えると、1日1日を大切にして誰とでも仲良く楽しく思いきり生きるべきだと思います。

○これを通して、普段何気ないことも見方を変えると深く感じることもあるんだなーと思いました。この詩は、いい詩なので忘れないようにしたいです。

○人の命の尊さやよい人たちにめぐり逢うことができた縁などこの詩は全体的に深いと思いました。

○人間は生きていく中で、いろいろなことがあるんだなーと思いました。今、生きていることは幸せなことなんだなーと思いました。

○この詩で、この皆が感じたことで新たに生きる意味を知り、これから会うかもしれない人達を大切にすることを知った。

○この詩を読むと今までのつらいこととかが思い出しました。また、それを受け入れていかないといけないんだなーとも思いました。

○この詩はとてもすごいと思いました。相田みつをさんの実際にあったことを詩にしたのかなーと思いました。

○人間は必ず失敗がある。それをカバーしてもらう、カバーする。そういう人間になりたいと思いました。

○この詩は、自分のことを言っているようで、とても心に残った。とてもいい詩だった。これからは物事を深く真剣に考えたい。

○気に入った部分はあったけれど理由をあまり思いつかなかった。インタビューをして友だちがけっこう書けていてすごいと思った。

○いろいろ人の尊さを感じられた。命は大切にしないといけない。

○人間の尊さをあらためて感じた。

### もう一度、整理整頓を

#### 心がけよう！！

何回か話をしていますが、昇降口でさみしそうに下駄箱に入っていない上靴をみることがあります。みなさんは大丈夫ですか。

教室は、週直班が最後に私と机を整頓しますので放課後の教室はきれいな時が多いです。しかし、移動教室や給食後の教室は・・・？

また、教室内で紙くずやティッシュなどをよく拾います。見つけばゴミ箱に捨てていますが、ゴミ箱に捨てない人がいるのではないかでしょうか。もう一度、自分達の教室の使い方を考えていきたいものです。

日	曜	来週の予定
21	月	職員会議
22	火	
23	水	
24	木	避難訓練
25	金	坂本先生教育実習終了
26	土	
27	日	

# 授業後の資料

## 「星野富弘さんに学ぶ」

氏名

きのうからずっと膝を立てて寝ているような気がした。疲れてしかたないので、膝を伸ばしてくれるよう長姉に頼むと、足はちゃんと伸びているよと言う。しかし、どうしても膝を立てている感じがぬけないので、何度もたしかめてもらった。自分の意志とは無関係に、膝が曲がっているように思えてしまう。それだけで頭の中が煮えくり返るほど苛立ってしまった。

「もういやだ！ こんなのがいやだよ！」

泣きながら長姉に向かって叫んだ。涙がどっとあふれてきた。情けない顔を見せたくなかつたが、涙はせきをきるように次から次へとあふれてきた。手で顔を被おうとしたが、手がどこにあるかわからない。横を向くことすらできない顔にとめどなく流れる涙を、明かりが容赦なく照らしつけた。

私は自分の体が本当に動けなくなってしまったのだと思はされた。

人間でぜいたくにできていると思った。

呼吸の苦しみ（というより死の苦しみといったほうがいいかもしれない）から、今度は声が出せないことが、最大の苦痛になってしまった。

体を動かせない、うなづけない、声もだせない・・・ということは、自分の意志を人に伝えることがほとんどできないというのも苦しかった。

身動きできなくて、声が出了たときは話をして気をまぎらわせることができた。

しかし、すべての表現の手段を奪われてしまった私は、ただただ、部屋の天井をみつめたまま、日をバチクリさせているほかは、何一つ自分でできることはなくなってしまった。

(文書資料一部)

◎もし、星野さんのように首から下が動かなくなったらどんなことを感じますか？

自分のことを人に伝える表現をなくしてしまってから、苦しいと思う。なしにまでなくなってしまうと、生きているのまいぢになってしまつと思つ。苦しくて、情けなくて、いろいろや生きていけない気がほちがうまれてしまつと思つ。

◎今日の授業を通して感じたことを書きましょう。？

星野さんは、首から下をもう動かすこととはできないけれど、み母さんから、立ち上かる重慶をもらつたから、今、絵を画いたり詩をつくさうことができるんだ」と思つ。もう苦しみはなくなったと思う。これからは、ますます絵をかいて、ますます詩をつくり、ますすぐは今までほいといつ思つ。

→自分もますぐに進んでいきたいね!!

## 「星野富弘さんに学ぶ」

氏名

きのうからずっと膝を立てて寝ているような気がした。疲れてしかたないので、膝を伸ばしてくれるよう長姉に頼むと、足はちゃんと伸びているよと言う。しかし、どうしても膝を立てている感じがぬけないので、何度もたしかめてもらった。自分の意志とは無関係に、膝が曲がっているように思えてしまう。それだけで頭の中が煮えくり返るほど苛立ってしまった。

「もういやだ！ こんなのがいやだよ！」

泣きながら長姉に向かって叫んだ。涙がどっとあふれてきた。情けない顔を見せたくなかつたが、涙はせきをきるように次から次へとあふれてきた。手で顔を被おうとしたが、手がどこにあるかわからない。横を向くことすらできない顔にとめどなく流れる涙を、明かりが容赦なく照らしつけた。

私は自分の体が本当に動けなくなってしまったのだと思はされた。

人間でぜいたくにできていると思った。

呼吸の苦しみ（というより死の苦しみといったほうがいいかもしれない）から、今度は声が出せないことが、最大の苦痛になってしまった。

体を動かせない、うなづけない、声もだせない・・・ということは、自分の意志を人に伝えることがほとんどできないというのも苦しかった。

身動きできなくて、声が出了たときは話をして気をまぎらわせることができた。

しかし、すべての表現の手段を奪われてしまった私は、ただただ、部屋の天井をみつめたまま、日をバチクリさせているほかは、何一つ自分でできることはなくなってしまった。

(文書資料一部)

◎もし、星野さんのように首から下が動かなくなったらどんなことを感じますか？

私がもし、動かなくなったら、このじょったまではされないと思つても、もしもれるなら、首をあつはめた時間はまだ、ハラフラに、そのまま動かす自分にもうりつけない。そうすれば、今、なにがともながたようにするから。

◎今日の授業を通して感じたことを書きましょう。？

星野さんを見て、うーと見て、よくからはれると思ひました。始めのうちは、やさしくて泣いていたのに、最後のビデオを見た時は、私には、泣かなかつたけど、ロアさん筆をかわるながら花の絵を書いていました。私もよりもーと上手でした。私は星野さんとは、手足も動けます。だから星野さんの分、がんばります。

→ 1日1日大切に生きていきたいものですね。

# 授業後の資料

◎ 字を書いた人は何歳ぐらいでしょうか?

氏名

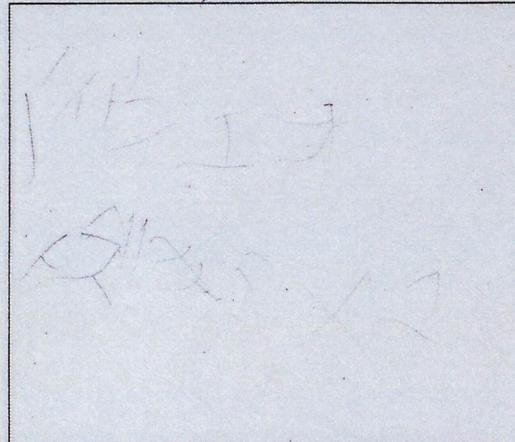
カタナサカア  
ヒニキウキイ  
フヌシスフウ  
メヘキテセキエ  
モホントソコオ

自分の予想

5  
歳

答え

26  
歳



◎ 字を書いた人は何歳ぐらいでしょうか?

氏名

カタナサカア  
ヒニキウキイ  
フヌシスフウ  
メヘキテセキエ  
モホントソコオ

自分の予想

80  
歳

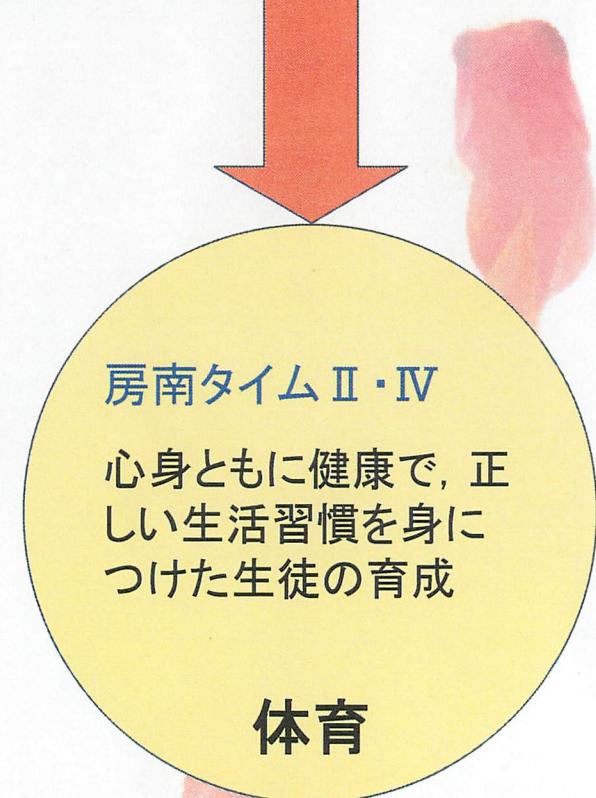
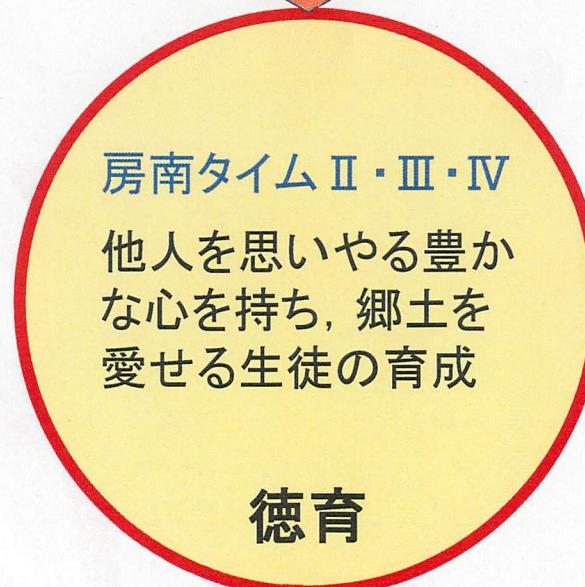
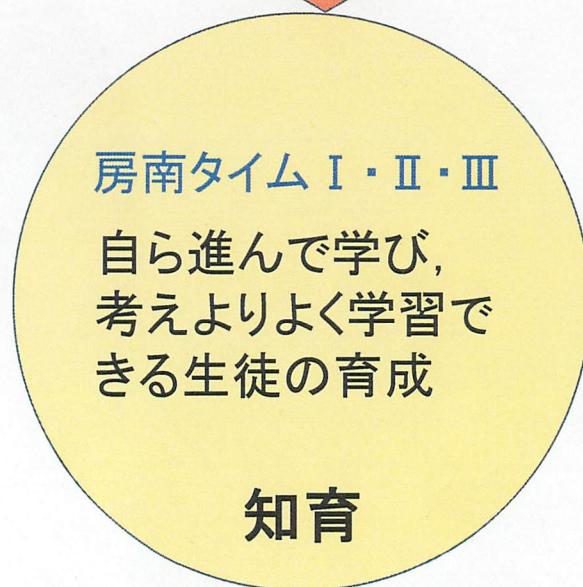
答え

26  
歳

カタナサカア  
ヒニキウキイ  
フヌシスフウ  
メヘキテセキエ  
モホントソコオ

# 総合的な学習の時間

地域との交流や勤労体験活動をとおして、感謝・思いやりの心を育む



# 総合的な学習の時間

4月 イネの苗床作り



## ・ 4月 イネの苗床作りの感想

種まきと田植えを終えて

4月27日に雨の中たねまきが  
ありました。初めての体験です  
（くたの）かったです。  
今日は、田植えがありました。  
いい天気で、行えてよかったです。  
植える感覚と大きさ、深さの  
こしかよくわかりました。土地  
をかしてもらっててまるで早く  
いいしり木馬鹿だったと思いま  
た。この感謝を活かし、おいし  
いごはんを食べていいとい  
思いました。家で田  
植えの手つどをして  
たいと思いました。



田んぼの会の方へ感謝ですね。

種まきから田植えまで、がんばりました。

種まきと田植えを終えて

田植えでは足が止まり動けなくて  
とても大変でした。体を動けるのも大変でした。  
横並の土を多く正直やらないといけないが、  
たのひ大きかったです。でも楽しかったです。ぼく  
は初めてやって体験をさせてもらつたから  
です。田植えはとても木枝でこむらで身が重  
い米かにぎなに木枝につけられていちばん  
で喜びのひと感謝をしていいけないな  
いました。お米のおかげで食事の心地が良  
くなりました。今日田植えでうちは田に感謝す  
るのものが感謝するところでした。  
感謝をいいつけました。  
お家へ帰ってきました。



農家の人に感謝ですね。

そして、お米のありがたさを忘れない  
生活していくことが大切だと思いました。

## ・ 4月 イネの苗床作りの感想

種まきと田植えを終えて

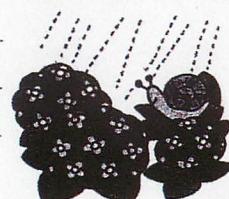
4月の27日、お米の種まきをしました。水にひたしたり、道具を使ったり、最初の貴重な体験をさせてもらいました。むずかしい作業もあったけど田んぼの会の人々が教えてくれて、なんとかできました。

その日からみんまで毎日水あげをしていくうちに予想以上に早く育っていました。

5月20日田植えの日、最初の1歩がしすんであつたけれど、すぐに足がつきました。

「どうだ? うれしかったけど、2  
つ目の貴重な体験会がとても  
楽しかったです。」

みなさんにとっても貴重な体験でしたね。  
農家の人の苦労がわかったようですね。



種まきと田植えを終えて

種まきをやった日から、私は達が水まきするくらいまで、すごくいいねが育っていて、びっくりしました。雨の日に種まきをしたんだけど、田んぼの会の人達が、やさしく、ていねいに教えてくれてとても楽しかったです。私は、小さい種から、水をまいただけで、こんなに成長するんだと思いました。私の家も、米を作っているので、来年、もし機会があったら、手伝いたいと思います。今日の田植えは、こうした人もいたし、とても楽しかったです。私は、「いねはこうやうめうに植えるんだ」とわかつて、とても楽しかったです。次は、いねがりが楽しみです。



種まきから田植えまで本当に頑張ったと思います。  
また、農家の人の苦労もわかったようですね。  
家の手伝いもたくさんやってください。

## • 4月 イネの苗床作りの感想

種まきと田植えを終えて

4月27日に種まきをしてから5月20日まで、と苗の世話をしたのは楽しかったです。でも全校の代表として、世話ををするのは、こわくて心配でした。理由は、水やりをやらないと苗がかれたり、元気に育たないと言われて、水の量がわからなくて大変だったからです。でも今日の田植えで「田んぼ」の会の人たちに「今年は100点だね」と言われた時はうれしかったです。

田植えも、むずかしかったけど、楽しかったです。

田植えの体験ができてうれしかったです。来年もがんばりたいです。

1年生の頑張りも100点です。  
種まきから田植えまで、よい体験ができてよかったです。



# 4月～5月 苗の世話



# 5月 田植え



## 5月 芋の苗植え(大田区立さざなみ学校との交流)



# 9月 稲刈り



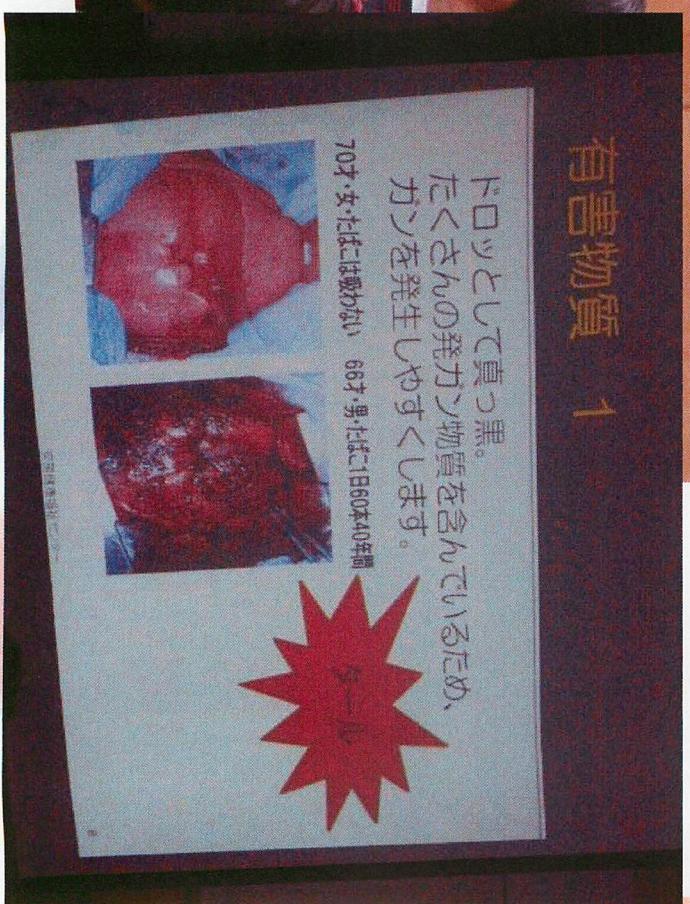
# 地域との関わり

総合的な学習の時間 地域が先生



# 豊かな体験活動

## 健康教室



# まとめ

- ・ 日常的な生活における指導
- ・ 人間関係の充実

